



第1回は、物忘れと認知症

認知症になるとご飯を食べた事を忘れて「ご飯はまだか！」というのが有名なエピソードなのですが、実際に認知症高齢者の中には同じように、ご飯を食べた事を忘れる方もよく見かけます。老化による物忘れと認知症の記憶障害はどう違うのでしょうか？違いが分かるように下に一覧表にしています。

老化によるもの	認知症によるもの
体験の一部を忘れる	体験の全体を忘れる
上記のご飯であれば何を食べたかを忘れて いるが食べたかどうかは覚えている。	ご飯自体食べたかどうかを忘れて、その結果本人の 頭の中では食べていないこととなり家族に「ごはんまだ か！」と訴えることになる。
物事の見当が付けられなくなる障害はない	物事の見当がつけられなくなる（見当識障害がある）
時間や日付、場所などは覚えている若しくは ヒントとなるものがあれば思い出せる。	時間や日付を間違え、通い慣れた場所でも迷ってしま う。
作話は見られない	しばしば作り話が見られる（記憶のない所はつじつまが 合うように話を作ってしまう）
人の名前を思い出せない、度忘れが目立つ が物忘れ以外は通常である。	物忘れに加えて、物事の判断や料理や家事などの段取り も分からなくなってくる。

上記のような事がアルツハイマー型認知症の特徴です。また、認知症になると新しく覚える（記銘）事が非常に困難になってきますが、古い記憶は比較的保たれていることが多くあります。記憶も新しい記憶から障害されていきます。その事を十分に理解して認知症高齢者の言う事を否定せずに受け入れてあげてください。

ちょっと一息！
趣味のコーナー

「秋の七草」は食べるのではなくめでるもの！！
ハギ、オバナ(ススキ)、クズ、ナデシコ、オミナエシ、
フジバカマ、アサガオの7種の草本で、日本の秋の花を
代表するものとされる。だれが選定したという記録はな



いが、《万葉集》に載せられた山上憶良の7種の花の短歌にこの順序で詠まれているものを指すのがふつつである。これらのうち、アサガオは日本の植物ではなく、熱帯アジアの原産で、奈良時代にはすでに日本に移入されており、広く栽培されていたらしいが、憶良の歌にいうアサガオはキキョウのことであるとされている。

編集後

開設14年目にしてやっと広報誌を作る事ができました。日頃、建物は知っているが何をしている施設なのかは知らない、また老人ホームとして知って頂いている方もあるかと思いますが、この広報誌をきっかけに認知症の事を相談できる施設として活用して頂ければと思います。（藤田）

みやび新聞

こんにちは！みやびです。
開設14年を迎えまして地域の皆さまに「みやび」を知って頂き、皆さまのお役に立てればと広報誌を発行します。

発行
社会福祉法人ふくふく会
みやび
羽曳野市西浦2-1844-1
フリーダイヤル
0120-290-382

みやびの歩み

みやびホームページ
fukufukukai.com
こちらから⇒



- 2003年2月 社会福祉法人ふくふく会設立
- 2003年5月 ケアプランセンターみやび
ヘルパーステーションみやび開設
- 2003年8月 グループホームみやび開設
デイサービスセンターみやび開設
- 2012年4月 グループホームみやびのもり開設



みやび各事業所の紹介



グループホームみやび・みやびのもり 入居定員 計45名 職員 計52名
認知症高齢者の住居施設です。認知症になっても生き生きと暮らしてもらえるように、家事活動を重要視しています。またレクリエーションや外出など楽しみをもって暮らしていただけるようにしています。みやび3フロア、みやびのもり2フロアで1フロア（ユニット）9名定員となっています。入居費用約18万円（介護費1割負担の方の全ての費用含む）

ケアプランセンターみやび 職員4名
住み慣れた自宅で安心した生活を送れるように、皆様の想いも大切にしながら、ケアプランの作成をお手伝いします。介護にお困りの方のなんでも相談窓口です。

デイサービスセンターみやび 利用定員30名 職員18名
在宅の高齢者の方が日帰りで食事・入浴・レクリエーションなどを楽しむことができるサービスです。利用者同士の交流の場、趣味などによる気分転換の場としても利用でき、ご家族の介護負担軽減にも役立ちます。

ホームヘルパーステーションみやび 職員11名
ホームヘルパーがご自宅に訪問して、日常生活の自立を支援するためのサービスです。ひとりひとりの状況に応じ在宅生活を不安なく過ごして頂けるように支援します。利用者のできる事を少しでも増やせるよう、利用者の言葉に耳を傾け笑顔での訪問をモットーに援助します。

事務所職員 4名 / 厨房職員 8名

みやびの行事予定

グループホームみやびでは入居されている方と以下のような行事を行っています

10月 ●バーベキュー大会 ●フロア旅行（1泊旅行）



11月 ●合同外出（企画外出）
12月 ●イルミネーション外出（神戸ルミナリエや長居植物園など鑑賞）
●ふくふくクリスマス会（みやび1Fにてボランティアや職員による催し）
●餅つき大会（杵と臼を使い昔ながらのお餅つき）

行事報告

8月6日 14:00よりみやび1Fダイニング及び前庭にてみやび夏祭りを開催いたしました。近隣の皆さまも子供さん連れにて来て頂きありがとうございました。模擬店やゲーム、盆踊りなど入居者さま共々楽しんで頂けましたでしょうか。秋には「かふえみやび」にて焼き芋大会を開催したいと思っております。どしどしご参加下さい。



介護保険相談所

Q. 介護保険は、どうすれば使えるのか？

介護保険が使えるのは、65歳以上の「第1号被保険者」と、40歳以上の「第2号被保険者」です。

第1号被保険者は、病気等の原因を問わず、寝たきり・認知症などにより介護が必要、日常生活に支援が必要と認められた場合、介護サービスを利用できます。

第2号被保険者は、末期がん、関節リウマチなどの加齢による16種類の「特定疾病」により介護が必要になった場合に限り、介護サービスを利用できます。

申請は羽曳野市の高年介護課窓口へ

介護保険を使うためには、「申請」と「要介護認定」が必要です。

申請は、住民登録のある市区町村の「介護保険申請窓口」で行ないます。申請できるのは、本人または家族です。

申請には、40歳～64歳の場合は「健康保険証」が、65歳以上の場合は「介護保険被保険者証」が必要です。

要介護認定を受けて「要介護度」を決める

申請を受けて、調査員による訪問調査が行なわれます。この調査は自宅や入院中の病院などで、心身の状態や日中の生活を見るものです。

訪問調査の調査結果と、主治医が作成する「意見書」により、要介護度が決定されます。

要介護度は、重い順に「要介護 1～5」「要支援 1～2」「非該当」で判断されます。要介護度によって、利用できるサービスや介護保険で利用できる利用限度額などが異なります。

ケアマネジャーによるケアプランの作成

介護保険を利用するときには、あらかじめ翌月に使う介護サービスを予約しておく必要があります。このサービスの注文票を「介護サービス計画書(ケアプラン)」と言います。ケアプランの作成は「介護支援専門員(ケアマネジャー)」という専門職が行ないます。一般に「要介護」の場合は居宅介護支援事業所に、「要支援」の場合は地域包括支援センターに作成を依頼します。

おれんじカフェみやび

毎月第4日曜日開催

AM10:00～PM4:00

OPEN

9月24日

10月22日

11月26日

CLOSE

12月

憩いの場として近隣住民の方もお気軽にお越し下さい!

全品100円(お菓子付)



珈琲・アイス珈琲・紅茶・アイ스티ー

●オレンジカフェとは？

認知症の方が、住み慣れた地域で、家族や地域の人々、専門職員などと交流できる“認知症カフェ”の愛称です。カフェでは認知症の相談や情報交換をしていただき、認知症高齢者や介護する家族などの孤立防止等を目的としています。かふえみやび内にて認知症に関する講座を無料にて開催しています。お気軽にご参加下さい。



かふえみやび・講座スケジュール

10月22日 認知症知つと講座

「認知症高齢者との関わり方」

10:30～11:30

11月26日 認知症知つと講座

「高齢者への悪徳商法について」

10:30～11:30

近隣のみなさま お誘いあわせ、お気軽にお越し下さい!!

スタッフ・ボランティア募集

みやびでは介護職員を募集しています。ボランティアさんの受け入れもしています。

● グループホームみやび・みやびのもりパート介護職員募集

仕事内容 グループホームにお住まいの高齢者への介護、支援

勤務形態 早出7:00～16:00 日勤9:30～18:30 遅出11:00～20:00

夜勤17:30～翌9:30 準夜勤22:00～7:00

早出と日勤だけ、日勤と遅出だけ等の勤務も相談に応じます。

週3日～5日勤務可能な方 夜勤、準夜勤なしも可

時給 無資格940円 初任者研修(H2級)980円 介護福祉士1,020円

夜勤手当5,000円 準夜勤手当2,000円 夜勤なしは上記時給よりー30円

研修 1～2ヶ月の研修期間あり 研修中の時給909円(夜勤手当3,000円)

待遇 バイク/車通勤可、交通費支給(2Km以上)、寸志年2回あり

昇給年1回、各種社会保険完備、有給休暇有

● グループホームみやび・みやびのもりボランティアさん募集

バーベキュー大会・流しそうめん大会・夏祭り・バザー等の行事のお手伝い

かふえみやびのお手伝い / 花見・紅葉などの行楽外出のお手伝い

